直売向け夏秋播種の野菜栽培講習会

6月21日(火)、直売所出荷向けの野菜の品種特性や栽培上の注意点などを学ぶ講習会が、追分生活センターと雄和支店で開かれました。生産者約30名が参加し、ダイコンやニンジン、ホウレンソウやハクサイなど、夏から秋にかけて栽培が始まる野菜について学びました。

講師を担った(株)高井南茄園の金野豊秋常務は、自身で栽培した様子や加工用途などをふまえながら、多くの品種を解説しました。金野常務は「今年は水不足の傾向のため、葉面散布剤などを活用して真夏に向けて生育の回復を図ってほしい。種まきは、適期を逃さないように作業に取りかかろう」と呼び掛けました。

多くの品種の特性や生産資材などを学びました

夏ネギ最盛期へ研修・目揃え

夏ネギの出荷最盛期を前に、6月から7月にかけて管内で研修会などが行われました。

6月29日(水)、栽培研修会が秋田市下新城の圃場で開かれ、生産者ら約40名が除草や病害虫対策を学んだほか、試験栽培区を観察して生育状況を比較しました。7月6日(水)は「なまはげアグリエールプロジェクト」のネギ産地育成プロジェクトの一環で、圃場巡視会が行われました。ネギの安定出荷に意欲的な生産者らが管内の圃場6か所を視察し、品質のさらなる向上を目指して意見を交わしました。27日(水)には出荷目揃え会が追分低温倉庫で行われ、ネギの結束方法や白根部位の長さなどを話し合いました。

ネギの太さを確保する管理方法を話し合う参加者

NEWS & TOPICS

菊のお盆向け出荷がたけなわ

お盆向けの菊の収穫作業が、8月上旬に最盛期を迎えました。菊の栽培が盛んな男鹿地区営農センター管内では、7月20日(水)から8月13日(土)までに約142万本の出荷を計画しています。

7月6日(水)には最盛期に先立った集荷説明会が行われ、生産者や市場関係者らが市場動向や出荷規格、病害虫の予防方法などを確かめました。圃場2か所の視察も行い、効率的な防除作業や収穫適期についても話し合いました。

花き部会男鹿支部の斎藤勉支部長は「生産者それぞれが出荷作業を終えるまで手を抜かずに、販売額2億円を目指して頑張っていこう」と呼び掛けました。

菊の生育状態を見て意見を交わす参加者

金足地区農業法人等連絡協議会設立総会

農地の大規模基盤整備や農業法人の設立が進む金足地区で、集落や農業法人などの情報交換や連携の強化を図るため、金足地区農業法人等連絡協議会が設立されました。7月7日(木)に設立総会が追分生活センターで開かれ、会則や役員の選出、今後の活動計画などが協議されました。

同協議会には金足地区で農業生産を行う14団体が、同日現在で入会しています。今後は各法人で所有する農業機械や出荷調製施設の能力などを調査し、農作業の受委託や機械設備の共同利用などといった連携の可能性を探り、生産能力の向上や販売力の強化を目指します。定期的な意見交換会や実地研修会も行う予定です。

地域での連携の可能性を協議していきます

★今月のあなたの運勢 2022年8月★ 双子座(5.21～6.21) 意見の食い違いは時間がかかっても調整を試みて。見切り発車で行動を起こすと後退することに。整理整頓にツキ